

保証書

保証規定

- 保証期間内に取扱説明書に記載された通りの使用方法で故障した場合には、本保証書に記載された内容及び条件に基づき無料修理いたします。但し、消耗品は除きます。
 - 保証期間内でも次のような場合は有料修理となります。
 - 本保証書の紛失、あるいは提示がないとき。
 - 本保証書の所定事項への未記入、改ざんが認められるとき。
 - 販売店による、販売店の表示、印、購入年月日の記入がないとき。
 - お買い上げ後の運送、移動、落下などによる故障や損傷のとき。
 - 火災、地震、水害、公害、その他の天変地異による故障や損傷のとき。
 - 改造、使用方法、使用者の責任に帰すと認められる故障や損傷のとき。
 - 注意事項を遵守しなかった原因による故障や損傷のとき。
 - 修理依頼の場合は、お買い上げの販売店、取扱店へ保証書を添えてご持参ください。
 - 送付による修理依頼の場合、お客様にて往復送料のご負担となります。
 - 本保証書の再発行は致しません。紛失しないように大切に保管してください。
 - 本保証は日本国内においてのみ有効です。
- ※ 通信販売等でのご購入で販売店印がない場合は、お買上票などご購入日が明確に判るものを一緒に保管し、修理のご依頼の際に保証書に添付してください。

商品名	L's Humidifier+ エルズ ヒュミディファイアー プラス(LS-HFP4021)		
ご購入日	年	月	日
お名前			
ご住所			
お電話		Eメール	
販売店名・取扱い店名/印			

保証期間
ご購入日より
1年

輸入販売元

eLaice エレス株式会社

〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西1-16-6 Tel.: 03-6809-0320 www.elaice.jp support@elaice.jp

TIJ07V02

eLaice

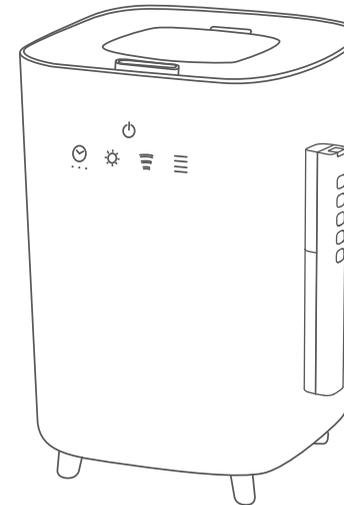
Hybrid Aroma Humidifier L's Humidifier⁺

エルズ ヒュミディファイアー プラス

取扱説明書

保証書付

エルズ ヒュミディファイアー プラスをお買い上げ頂きありがとうございます。ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みになり、正しく安全にお使いください。また、本取扱説明書は保証書も兼ねておりますので、大切に保管してください。※製品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。



目次

安全上のご注意	2-3
各部名称・構成図	4-5
設置場所について	6
使用前の準備	7
ディスプレイの表示とはたらき	8-9
使用方法	10-11
リモコンについて	12-13
アロマトレイについて	14
排水方法	15
メンテナンス方法	16
抗菌カートリッジについて	17
故障かな?と思ったら	17-18
別売品/仕様	19

⚠ 次亜塩素酸水についての注意

水タンクに次亜塩素酸水を入れて使用しないでください。有人空間への次亜塩素酸水の噴霧による人体への安全性については、評価方法が確立されておらず、効果が不確定です。絶対に水タンクへ入れないでください。

安全上のご注意

安全にお使い頂くために必ずお守りください。

図記号の説明  禁止を示しています。  行為を強制したり指示したりすることを示します。

警告 取り扱いを誤ると、死亡や重傷に結びつく可能性がある内容

 修理技術者以外の人は分解したり修理したりしないでください。
火災・感電・ケガの原因になります。

 ミスト吹出口や本体の間隙などにピンや針金などの異物を入れないでください。
感電・ケガ・故障の原因になります。

 異臭や異音がある、本体や電源コードが異常に熱くなるなどの異変が生じた際は、直ちにコンセントからACプラグを抜き、使用を中止してください。
異常な状態のまま使用すると火災や感電などの事故や故障の原因になります。

 破損・劣化している電源コードは使用しないでください。また、無理に曲げたり、引っ張ったり、はさみこんだりなどの電源コードを傷つけるような行為はしないでください。
火災・感電・ケガの原因になります。

 AC100V以外では使用しないでください。
火災・感電の原因になります。

 ACプラグ及び電源コネクタは、コンセントまたは本体電源ソケットの奥までしっかりと差し込んでください。
感電・発火の原因になります。

 ACプラグ及び電源コネクタにごみやほこり、金属片などが付着しないようにしてください。
発熱・発火の原因になります。

 ACプラグ及び電源コネクタを抜く際は、電源コードを持たず、必ず先端のACプラグまたは電源コネクタを持って引き抜いてください。
感電・発火の原因になります。

 ACプラグ及び電源コネクタはぬれた手で抜き差ししないでください。
感電・ケガの原因になります。

 ACプラグやコンセント、配線器具に水がかからないようにしてください。
過熱・火災・事故の原因になります。

 お手入れの際は必ずACプラグをコンセントから抜いてください。また、電源コネクタは本体電源ソケットから抜いてください。
感電・発火の原因になります。

 本体を水に沈めたり水をかけたりしないでください。
ショート・感電・故障の原因になります。

 風呂場や脱衣所など高温多湿の場所での使用や保管はしないでください。
ショート・感電・故障の原因になります。

 直射日光のあたる場所や暖房機器の近く(1m以内)など、高温になる場所では使用しないでください。
過熱・変形・変色・故障の原因になります。

 子供だけで使わせしないでください。また、乳幼児の手の届く場所やペットの近くで使用したり保管したりしないでください。
感電やケガなど思わぬ事故の原因になります。

 リモコンにはマグネットを使用しているため、心臓ペースメーカー等の体内埋込型医療用電子機器を装着している方は使用しないでください。また、装着している方に近づけないでください。

 万が一、リモコンにセットした電池から漏れたアルカリ液が目に入ったときは、こすらず、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診察を受けてください。

 必ず常温の新しい水道水を使用してください。
ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などを使用すると水垢が多くなったり、カビや雑菌が繁殖しやすくなる可能性があります。

 次亜塩素酸水など、水以外のものを水タンクに入れないでください。
本体の破損・故障の原因になります。また、人体に悪影響を及ぼす可能性があります。

別売品



交換用アロマパッド
10枚セット
¥600 (税別)



交換用エアフィルター
5枚セット
¥600 (税別)



抗菌カートリッジ
¥1,500 (税別)

※ご購入の際は、販売店またはエレス株式会社:03-6809-0320までご連絡ください。

仕様

型番	: LS-HFP4021
サイズ	: 約206 × 206 × 303 mm
重量	: 約2.2 kg (本体のみ)
材質	: ABS(抗菌加工)※1
電源	: AC100V 50/60Hz
消費電力	: 70W
水タンク容量	: 約4L
連続使用時間	: 約11時間 (加湿量最大時) ※2
加湿量	: 約150(弱) / 250(中) / 350(強) ml/h ※2
加湿方式	: 超音波式、PTCヒーター
OFFタイマー	: 2 / 4 / 6時間
ONタイマー	: 6時間
適用床面積	: 10畳 ※2
付属品	: リモコン(単4形乾電池2本は別売) / 電源コード(約1.5m) / アロマパッド5枚 / 抗菌カートリッジ / エアフィルター

※1 抗菌部位は水タンク、水タンクカバー、ミストガイド、本体水槽部分です。
本体外側、トップカバー、フロートは抗菌加工されていません。

抗菌効果は永続的ではありません。また、全ての菌に対して効果があるわけではありません。

※2 使用環境(温度・湿度)、電源により異なります。

故障かな？と思ったら

■ 「故障かな？」と思ったら時は、修理を依頼される前に以下の点をご確認ください。

● 電源を切ってもミストが出る

- 本体内部のミストを出しすぎるため、ディスプレイのLED表示が消灯してから5秒間はファンが作動し、その後停止します。故障ではありません。

● タッチセンサースイッチが反応しない

- 指や手が乾燥していると反応しないことがあります。

● リモコンの操作に本体が反応しない

- 電池の残量が少ない場合、本体が反応しないことがあります。
- 本体の赤外線受光部が隠れる場所に置いていませんか？
→ 赤外線受光部が隠れているとリモコンの操作に反応しません。赤外線受光部が隠れない場所に移動させてください。

● 本体やその周辺に白い粉が付着する

- 超音波式加湿器の使用にともなう白い粉は、水道水に含まれているカルキやミネラル分、鉱物成分などが結晶として現れるものです。振動板や本体水槽部分に付着すると加湿性能の低下や故障の原因につながりますので、定期的にお手入れを行ってください。

上記内容で問題が解決しない場合は、ご購入先へご連絡ください。

その他お問い合わせは弊社までご連絡ください。

エレス株式会社 Tel:03-6809-0320 Mail:support@elaice.jp



注意

- ・ お客様ご自身での修理は危険です。分解したり手を加えたりしないでください。
- ・ 水タンクに次亜塩素酸水を入れて使用しないでください。有人空間への次亜塩素酸水の噴霧による人体への安全性については、評価方法が確立されておらず、効果が不確定です。絶対に水タンクへ入れないでください。

安全上のご注意

安全にお使い頂くために必ずお守りください。

図記号の説明 禁止を示しています。 行為を強制したり指示したりすることを示します。

注意 取り扱いを誤ると、傷害や家屋・家財などの物的損害に結びつく内容



落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
破損・動作不良・故障の原因になります。



コンセントや配線器具にごみやほこりがたまらないようにしてください。
過熱・火災・事故の原因になります。



電源コードは束ねたまま使用せず、必ずのぼして使用してください。
過熱・火災・事故の原因になります。



使用しない際はACプラグをコンセントから抜いてください。
火災・故障・感電・漏電の原因になります。



配線器具の継ぎ増しやたこ足配線をした状態で使用しないでください。
過熱・火災・事故の原因になります。



湿度が高い部屋では使用しないでください。
床や家具が濡れたり、結露によって他の電気製品の故障の原因になります。



本体を毛足の長いじゅうたんやカーペットなどの上で使用しないでください。
本体底面の吸気口がふさがれると、過熱・動作不良・故障の原因になります。



傾いた場所や高い場所、不安定な場所には置かないでください。
転倒して水がこぼれたり、転落して破損する可能性があります。



ミスト吹出口や吸気口などの開口部をふさがないでください。
正常な動作が妨げられ、破損・動作不良・過熱・故障の原因になります。



お湯は使用しないでください。
本体の変形・誤作動・故障の原因になります。



使用しない時は水を捨ててください。
また、保管する時は完全に乾燥させてから保管してください。
カビや雑菌が繁殖し異臭や健康被害の原因になります。



送風口に水を入れしないでください。水が入った場合は、完全に乾燥させてから使用してください。
本体の破損・故障の原因になります。



ミストがパソコンやテレビなどの電子機器や電気製品、家具、楽器、壁、カーテン、天井に当たる場所では使用しないでください。
ミストがかかると故障を引き起こしたり、表面などを傷める原因になります。



ミストガイドから噴霧されるミストは故意に吸入しないでください。
健康を害する場合があります。



振動板に直接手で触れたり、傷つけたり押しついたりしないでください。
ケガ・事故・故障の原因になります。



ヒーター一部は直接触れないでください。
高温になるため、ケガ・ヤケドの原因になります。

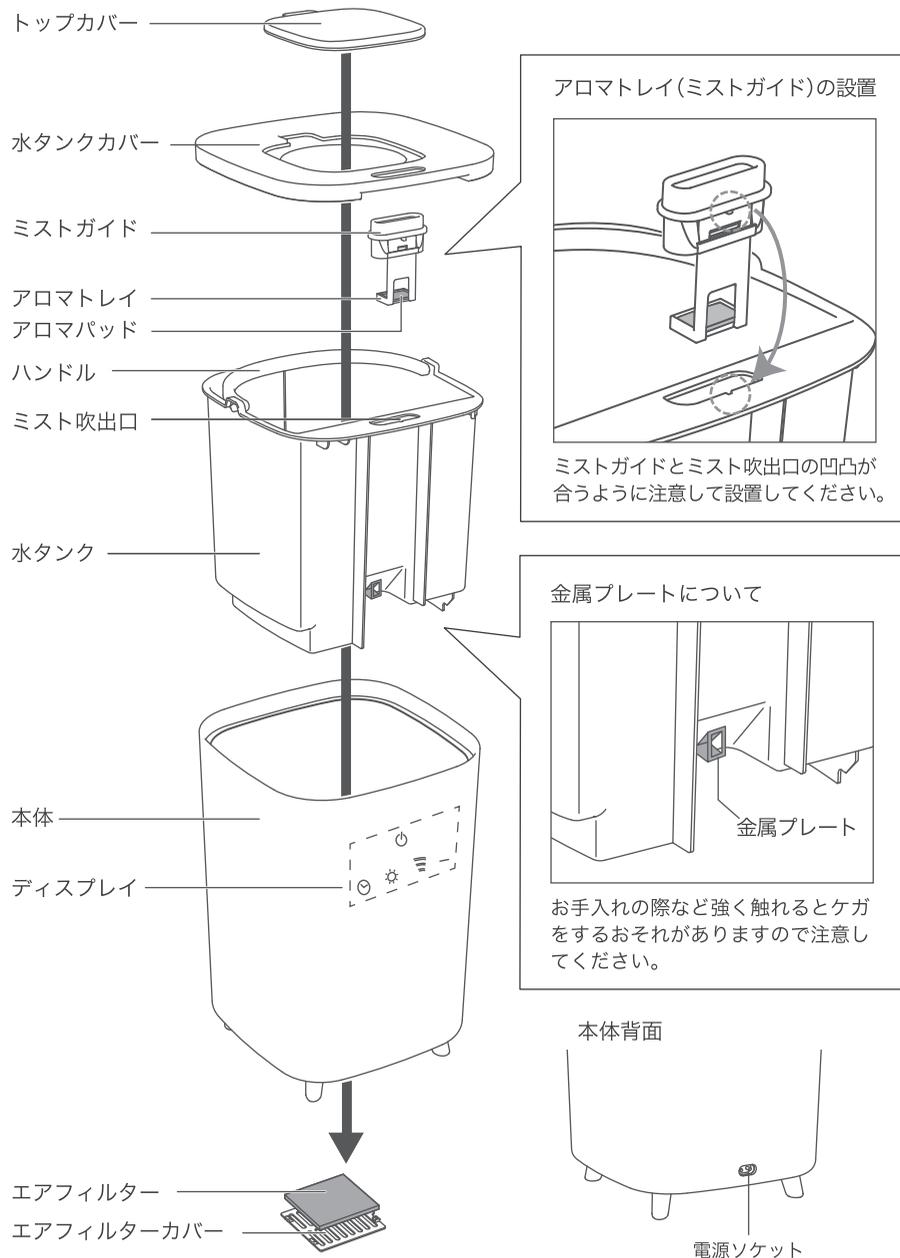


リモコンの電池使用について必ず以下の内容を守ってください。守らないと電池の発熱、破裂、液漏れによるケガや周囲汚損の原因になります。



- ・ 電池は＋極を確かめ、正しく入れてください。
- ・ 新旧・異種の電池は混ぜないでください。
- ・ 使い切った電池は、すぐに取り出してください。
- ・ 長期間使用しないときは、電池を取り出してください。
- ・ 電池は使用推奨期限内のものを使用してください。
- ・ 充電式リチウムイオン電池は使用しないでください。

各部名称・構成図



抗菌カートリッジについて

抗菌カートリッジは、水タンク内で雑菌が繁殖するのを抑制する手助けをするものです。雑菌繁殖や異臭により健康を害してしまう恐れがあるので、必ず抗菌カートリッジを本体の水タンク部分に装着して使用してください。

抗菌カートリッジの交換の目安は6ヶ月～1年です。

※使用する水質によって、交換目安期間は変動します。

※効果がなくなると雑菌が繁殖したり、異臭を放つ可能性があります。

※抗菌カートリッジを使用している場合でも、雑菌の繁殖を完全に抑制することはできませんので、水はご使用の度に排水してください。

※抗菌カートリッジに触れても人体や動植物には無害ですが、口に入れたりしないでください。

※抗菌カートリッジ内の金属の一部が黒く変色することがありますが、品質に問題はありません。

故障かな?と思ったら

■「故障かな?」と思った時は、修理を依頼される前に以下の点をご確認ください。

● 電源が入らない/一瞬だけ電源が入るがすぐ消えてしまう

- ACプラグ及び電源コネクターはコンセントまたは本体電源ソケットに正しく接続されていますか?
→ 本製品及びコンセントとの接続を確認してください。
- 水タンクに水は入っていますか?または少なくなっていますか?
→ 水タンクに給水してください。水がない場合は、作動しません。
- 送風口に水が入っていませんか?
→ 完全に乾くまで使用を控えてください。その後、運転を再開してください。

● ミストが出ない/ミストの出が悪い

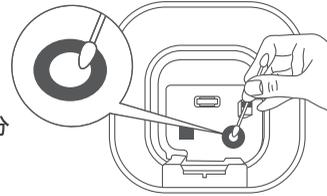
- フロートは正しく装着されていますか?
→ フロートが正しく装着されていないと水位が上がり過ぎてミストが出ない場合があります。その場合は水槽内の水を一度排水し、フロートを正しく装着しなおしてから使用してください。
- ミストガイドはミスト吹出口にきちんとはまっていますか?
→ ミストガイドがきちんとセットされていないとミストが出ない原因になります。給水後は必ずミストガイドがきちんとセットされていることを確認してください。
- 振動板が汚れていませんか?
→ 16ページの【メンテナンス方法】を参照の上、振動板の清掃をしてください。
- 吸気口をふさいでいませんか?
→ 本体底面の吸気口がふさがれていると、空気が流れずミストが出にくくなります。下に吸気口をふさぐものがない場所で使用してください。
- 風のある場所で使用していませんか?
→ エアコンの近くなど気流のあるところで使用すると、ミストが見えにくくなる場合があります。

メンテナンス方法

お手入れの前には必ず電源を切り、コンセントからACプラグを、本体から電源コネクターを抜き、本体内部の水を排水してください。排水方法は15ページを参照してください。ヒーター部の熱が完全に冷めたことを確認してからお手入れを行ってください。

■ 振動板

水で濡らした綿棒でやさしく掃除をしてください。振動板に強い力を加えないでください。



■ 本体外側・水タンクカバー・トップカバー・本体水槽部分

水で濡らして固く絞った布で拭き取ってください。

■ 水タンク・給水弁

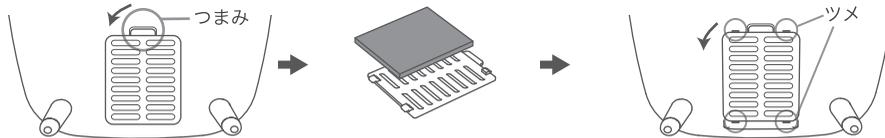
ご使用の度に排水し、よく乾燥させてください。また、定期的に水で濡らして固く絞った布で拭き取り、乾かしてください。

■ 抗菌カートリッジ

水道水ですすぎ洗いをしてください。

■ エアフィルター

エアフィルターカバーを取り外し、エアフィルターを取り出してください。エアフィルターは水道水でよく洗い、十分に乾かしてから取り付けてください。



1. エアフィルターカバー上部のつまみをゆっくりと手前に引きます。
2. フィルターカバー上部と下部の4つのツメを外して、カバーを取り外します。
3. お手入れが終わったら、逆の手順でエアフィルターとエアフィルターカバーを元に戻します。元に戻すときは、つまみと反対側の2つのツメを本体側の溝に合わせてから、残りの2つのツメをしっかりとはめこんでください。

■ アロマトレイ

アロマパッドを外したアロマトレイを中性洗剤などで洗い、水気をよく拭き取ってから本体にセットしてください。アロマパッドは洗って再使用することはできません。

■ 電源コード、ACプラグ、電源コネクター

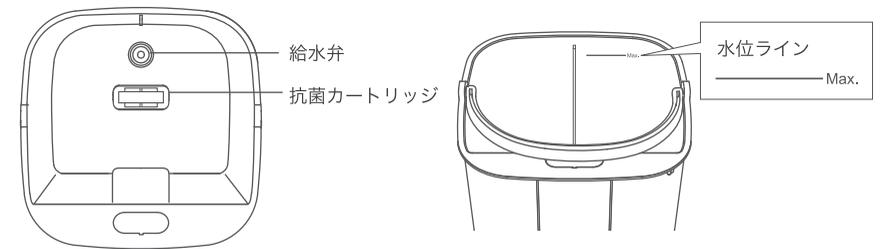
ごみやほこりがたまっている場合は乾いた布でふいて落としてください。

⚠ 注意

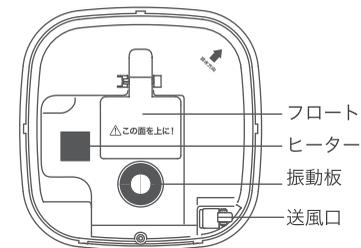
- ・水タンクの金属プレート部分に触れないよう気をつけてください。ケガをするおそれがあります。
- ・シンナーやベンジン、アルコールなどは変色、変質するおそれがあるので、絶対に使用しないでください。
- ・保管する場合は、必ず電源コードをコンセントから抜き、水タンクと本体内部の水を排水し、お手入れを行った後、完全に乾いてから保管してください。

各部名称・構成図

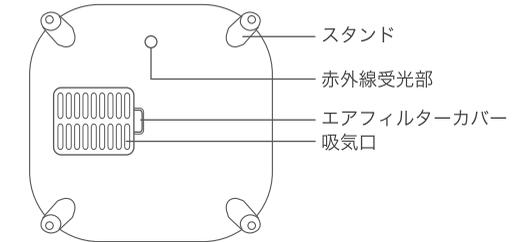
水タンク部分



本体水槽部分



本体底面



付属品



リモコン
※リモコンの電池
(単4形乾電池2本)は別売です。



電源コード (約1.5m)



抗菌カートリッジ
※本体にセット
されています。



アロマパッド5枚
※1枚はアロマトレイに
セットされています。

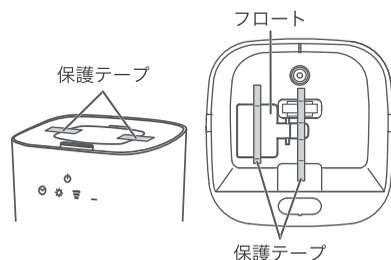


エアフィルター1枚
※本体にセット
されています。

設置場所について

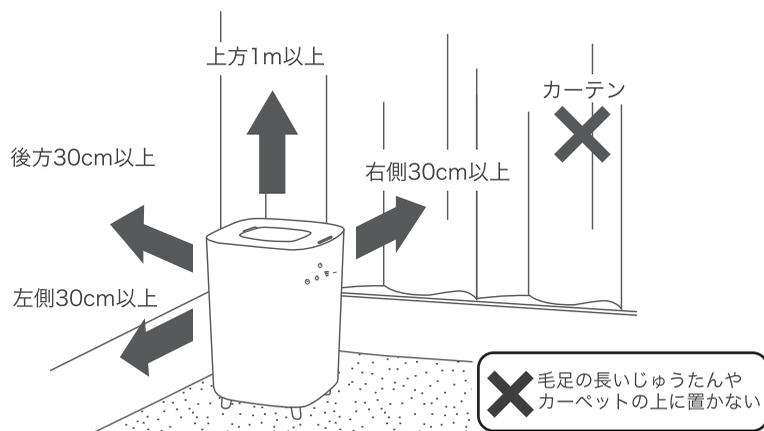
■ テープをはがしてください

ご購入後はじめてご使用の際は、水タンクカバーとトップカバー、抗菌カートリッジに貼ってある保護テープをはがしてください。また、水タンク内にテープで固定されているフロートを取り外し、フロートは15ページを参考に本体水槽部分の底面にセットしてください。



■ 正しい設置場所

- 必ず安定した平らな場所に置いてください。
- 下図のように周囲との距離を十分にとってください。



■ 下記の場所には設置しないでください

- 直射日光のあたる場所や暖房機の近く(1m以内)など、高温になる場所
過熱・変形・変色・故障の原因になります。
- パソコンやテレビなどの電子機器や電気製品にミストがかかるような場所
電子機器や電気製品の故障を引き起こす可能性があります。
- 家具、楽器、壁、カーテン、天井にミストが当たる場所
ミストがあたって、表面などを傷める原因になります。
- 毛足の長いじゅうたんやカーペットの上など、吸気口をふさぐような場所
本体底面の吸気口がふさがれると、過熱や動作不良、故障の原因になります。
- 赤外線受光部が隠れるような場所
本体底面の赤外線受光部が隠れると、リモコンの操作に反応しない原因になります。



過加湿により床や壁など周囲が濡れる場合がありますので、お部屋の広さに合わせてミスト量を調整してください。また、床が濡れる場合は本体を台やテーブルの上に置くなどして高低差を大きくすると改善される場合があります。

排水方法

排水の前には必ず電源を切ってください。

ACプラグをコンセントから外し、電源コネクターを本体の電源ソケットから抜いてください。

■ 水タンクから排水する

4ページの構成図を参照の上、水タンクを本体から取り出してください。アロマトレイを取り外し、タンク内に残っている水を背面側からきれいに捨ててください。ディスプレイのある方が正面です。



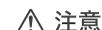
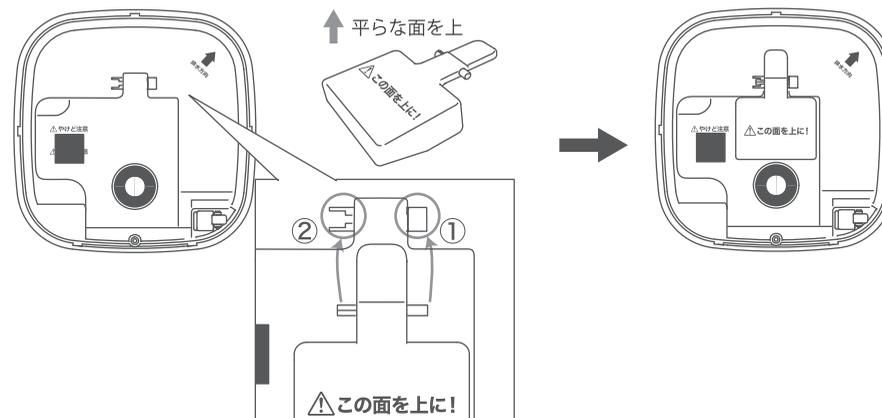
水タンクを持つ際は、水垂れに注意して、ハンドルを持って移動してください。タンク底にある給水弁を押すと中の水が漏れ出るので注意してください。

■ 本体水槽部から排水する

4ページの構成図を参照の上、全パーツを本体から取り出してください。水槽内に残っている水を、必ず排水方向から捨ててください。



※本体水槽部のフロートが外れた場合は、下図を参考に、①の部分差し込んだ後、②の部分をはめ込み、②の部分を上からしっかりと押しはめこんでください。フロートは平らな面が上になるよう注意して取り付けてください。



本体水槽部と水タンク内の水はご使用の度に完全に排水してください。水が残った状態で放置や保管をすると雑菌やカビが繁殖することがあります。排水する際は絶対に送風口側から排水しないでください。送風口から本体内部に水が入ると、故障の原因になります。

アロマトレイについて

■ 使用方法

1. アロマトレイを取り出す

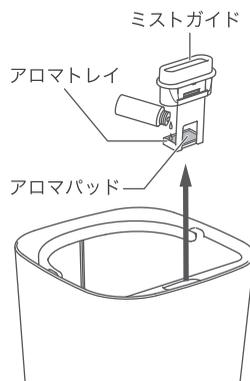
水タンクカバーを外した状態で、ミストガイドを上へ持ち上げ、アロマトレイを取り出してください。

2. アロマパッドにアロマオイルを染み込ませる

アロマトレイにアロマパッドがセットされていることを確認してください。

市販のアロマオイルやエッセンシャルオイルなどを、2~3滴アロマパッドに染み込ませます。

次にアロマトレイ(ミストガイド)を水タンクのミスト吹出口にしっかりとセットします。



⚠ 注意

- 絶対にオイルを直接水タンク内に入れないでください。必ずアロマトレイを取り出してから、アロマオイルやエッセンシャルオイルを染み込ませてください。
- アロマオイルまたはエッセンシャルオイルがアロマトレイ以外の場所に付着した場合は直ちに拭き取ってください。またアロマトレイの外側にアロマオイルが付着した状態で水タンクにセットしないでください。破損・故障の原因になります。
- アロマオイルまたはエッセンシャルオイルをアロマトレイから溢れるまで入れないでください。

■ アロマパッドの交換

- アロマパッドが汚れてきた場合や、異なる種類のアロマオイルやエッセンシャルオイルを使用する場合は、アロマパッドを交換してください。
- アロマパッドは洗って再使用することはできません。
- アロマトレイはアロマパッドを外して中性洗剤などで洗い、水気を良く拭き取ってから使用してください。
- 交換用アロマパッドは別売しております。ご購入の際は販売店または弊社へご連絡ください。

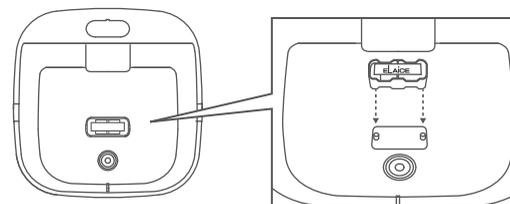
アロマオイルやエッセンシャルオイルなどについて

⚠ 注意

- 炎に近づけないでください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。
- 衣服などに付着した場合は、大量の水で流した後、自然乾燥してください。乾燥機は使用しないでください。発火する恐れがあります。
- 手に付着した際は、直ちに手を洗ってください。
- 取り扱いについては、アロマオイルやエッセンシャルオイルに付属の取扱説明書をよくご確認ください。

使用前の準備

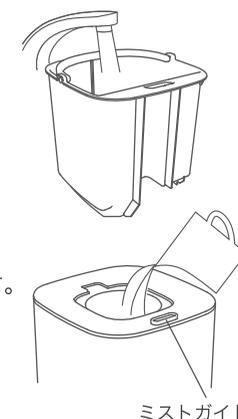
1. 本体を平らで安定した場所に設置した後、水タンクの底面にある突起に抗菌カートリッジがしっかりと取り付けられているか確認してください。



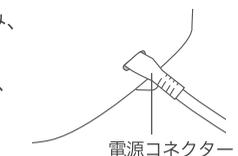
2. 水タンクに汚れなどが無いことを確認してください。汚れがある場合は水道水ですすいできれいにしてください。

3. 右記の図を参考に、いずれかの方法で給水してください。その際、水タンク内にある水位ラインを超えないように給水してください。

- ・水タンクを取り出して給水する場合
水タンクを本体から取り出し、ゆっくりと水道水を入れてください。水漏れがないことを確認して、本体にセットしてください。
- ・本体に直接上から注水する場合(作動中も可能)
トップカバーを外し、水差しなどで水タンクに直接注水します。この際、ミストガイドから内部へ水が入らないように、ゆっくりと注意して注水してください。



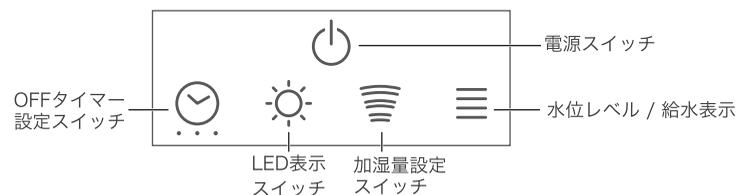
4. 電源コードの電源コネクターを本体の電源ソケットに差し込み、ACプラグもコンセントにしっかりと差し込んでください。アラーム音が鳴り、全てのLED表示がディスプレイに表示され、その後、電源スイッチのみが薄く表示されます。



⚠ 注意

- 電源を入れた状態で注水中に満水になると、給水表示が白く点滅してアラーム音が5回鳴ります。
- アロマオイル、次亜塩素酸水、洗剤、消毒剤などを水タンクへ絶対に入れないでください。本体の破損、故障の原因になります。また、人体に悪影響を及ぼす恐れがあります。
- ACプラグと電源コネクターにごみやほこり、金属片が付着していないことを確認してから差し込んでください。発熱・発火の原因になります。

ディスプレイの表示とはたらき



電源スイッチ 電源のON / OFF

- ・ 運転を開始する
電源スイッチに触れると、ディスプレイが点灯し、しばらくしてミストが噴霧されます。
- ・ 運転を停止する
電源スイッチにもう一度触れると、運転を停止します。
電源スイッチの表示は薄くなり、その他のディスプレイ表示は消灯します。
※本体内部のミストを出しきるため、ディスプレイのLED表示が消灯してから約5秒間ファンが作動し、その後停止します。

OFFタイマー設定スイッチ OFFタイマーの設定

- ・ OFFタイマーを設定する(2 / 4 / 6時間)
OFFタイマー設定スイッチに触れると、OFFタイマーが設定されます。
OFFタイマー設定スイッチに触れる毎に次のように切り替わります。
初期設定は、連続運転になっています。



OFFタイマーの残り時間は、☺マーク下のタイマーランプで表示されます。ランプの点灯数は残り時間を示しています。

残り時間	4~6時間	2~4時間	2時間以下
点灯数	☺ ●●●●	☺ ●●●	☺ ●●

LED表示スイッチ ディ스플레이のLED表示のON / OFF

ディスプレイのLED表示のON / OFF

- ・ LED表示をOFFにする
LED表示スイッチに触れると、ディスプレイのLED表示を消すことができます。この時、LED表示スイッチは薄く表示されます。
※ディスプレイのLED表示が非表示の時は、LED表示スイッチ以外のスイッチは反応しません。
- ・ LED表示をONにする
再度LED表示スイッチに触れると、ディスプレイLED表示が再表示されます。

リモコンについて

リモコンでは本体で行える全ての操作に加え、ON タイマー(6時間)の設定が可能です。

■ 操作ボタンの表示とはたらきについて

- 電源ボタン 電源のON / OFF
本体の電源スイッチと同じ働きをします。
- 加湿量設定ボタン 加湿量の設定
本体の加湿量設定スイッチと同じ働きをします。
約150(弱) / 250(中) / 350(強) ml/hの3段階に調節することができます。
- OFFタイマー設定ボタン OFFタイマーの設定
本体のOFFタイマー設定スイッチと同じ働きをします。
2 / 4 / 6時間のOFFタイマーを設定することができます。
- ONタイマー設定ボタン ONタイマーの設定
リモコンでのみ6時間のONタイマーを設定できます。
ONタイマー設定ボタンを押すと、ONタイマーが設定されます。
ONタイマー設定中は電源スイッチが点滅し、約6時間後にミストの噴霧を開始します。
ONタイマー設定中にもう一度ONタイマー設定ボタンを押すと、ONタイマーが解除されます。
- LED表示ボタン ディ스플레이LED表示のON / OFF
本体のLED表示スイッチと同じ働きをします。
※ディスプレイLED表示が非表示の時に電源ボタン以外のボタンを押すと、ディスプレイLED表示が再表示されます。
電源ボタンを押すと、運転を停止します。

⚠ 注意

- ・ 本製品のリモコンの操作によって他の電気製品が反応したり、他製品のリモコンの操作によって本製品が反応したりする場合があります。
その場合は影響が出ないよう設置場所を変えるなど、ご注意の上で使用ください。

使用方法

1. 電源に接続する

電源コードの電源コネクタを本体の電源ソケットに差し込み、ACプラグもコンセントにしっかりと差し込みます。

2. 給水する(7ページ記載の【使用前の準備】を参照)

トップカバーを外します。水の量を確認して、不足していれば給水を行います。水タンクカバーとトップカバーをしっかりとセットします。

※作動中に給水表示☹の一番下のラインが赤く点灯しアラーム音が5回鳴った際は、水タンクの水が足りないことを表しています。新しい水を水タンクに補充してください。給水されると、水位レベル表示が白く点灯し水位を表示します。

※水がMaxラインを超えると、アラーム音が5回鳴り、給水表示が白く点滅します。中の水がMaxラインを下回るまで捨ててください。

3. 運転を開始する

本体の電源スイッチ☺に触れるか、リモコンの電源ボタン☺を押すと、ディスプレイが点灯し、ミストが噴霧されます。

4. 加湿量を設定する

(9、13ページ記載の【加湿量設定スイッチ/加湿量設定ボタン】の項目参照)

加湿量設定スイッチ☹に触れるか、リモコンの加湿量設定ボタン☹を押して、お好みの加湿量に調節してください。初期設定は、弱になっています。

本体には加湿量の設定を記憶するメモリー機能がついています。待機状態から再起動させると、前回使用時の加湿量で運転が開始されます。

5. OFFタイマーを設定する

(8、13ページ記載の【OFFタイマー設定スイッチ/OFFタイマー設定ボタン】の項目参照)

OFFタイマー設定スイッチ☺に触れるか、リモコンのOFFタイマー設定ボタン☺を押して、OFFタイマーを設定してください。

初期設定は、連続運転になっています。

タイマー設定時は、設定時間が経過すると、ピッと音が鳴ってディスプレイLED表示が消灯し、運転を停止します。

※本体内部のミストを出し切るため、ディスプレイのLED表示が消灯してから約5秒間ファンが作動し、その後停止します。

6. ONタイマーを設定する

(13ページ記載の【ONタイマー設定ボタン】の項目参照)

ONタイマーはリモコンでのみ設定できます。リモコンのONタイマー設定ボタン☺を押して、タイマーを設定してください。

ONタイマー設定時は、電源スイッチ☺が点滅し、約6時間後に運転を開始します。

使用方法

7. ディスプレイLED表示のON / OFF

(8、13ページ記載の【LED表示スイッチ/LED表示ボタン】の項目参照)

ディスプレイLED表示を消すには、LED表示スイッチ☹に触れるか、リモコンのLED表示ボタン☹を押してください。

その際、LED表示スイッチは薄く表示されます。

再度LED表示スイッチに触れるか、LED表示ボタンを押すと、ディスプレイLED表示が再表示されます。

8. 運転を停止する

運転中、電源スイッチ☺に触れるか、リモコンの電源ボタン☺を押すと、ディスプレイのLED表示が消灯し、運転を停止します。その際、電源スイッチの表示は薄くなります。

※本体内部のミストを出しきるため、ディスプレイのLED表示が消灯してから約5秒間はファンが作動し、その後停止します。

※再度運転を開始すると、前回使用時の設定(タイマーを除く)で運転が開始されます。

設定はACプラグをコンセントから抜くとリセットされます。

■メモリー機能

最後に使った時の設定(タイマーを除く)を記憶するメモリー機能がついています。

運転を停止した後、再度起動させると、前回使用していた時の設定で運転が開始されます。

※ACプラグをコンセントから抜くと記憶された設定はリセットされます。

■自動OFF機能

運転中に水タンク内の水がなくなると、自動的に運転を停止します。

アラーム音が5回ピーと鳴り、給水表示の一番下のラインが赤く点滅します。